

## MELON 2011 年度(2011 年 4 月～2012 年 1 月)事業報告

### 【はじめに】

1993 年 6 月 5 日に MELON が設立され、事業は 19 年目に入っています。(2012 年 2 月 1 日に公益財団法人に移行登記したことにより、2012 年 1 月末で事業が終了することとなり 10 か月間の変則的な事業年度となりました。)

2011 年 3 月に起きた東日本大震災により被害にあわれたみなさまには心よりお見舞い申し上げます。

2011 年度事業の基調は「地域との協力による環境保全活動の推進」「積極的な政策提言」「活動の活性化と効果の測定」「新公益法人制度に基づく新法人への移行」の 4 つでしたが、東北そして日本全体が震災からの復興を目ざす状況下で、MELON の活動も夏ごろまでは震災復興関連の活動が中心となりました。震災直後は役職員の安否確認に始まり、活動で関係のあった方々がいらっしやる被災地への訪問や物資支援の協力、メール・facebook などによる支援希望者と活動団体とのマッチングを行いました。また、宮城県知事と宮城県議会議長に、宮城県震災復興に関する緊急提言「地域・生産者(農林漁業者)・県民(住民)に寄り添った復興策を」を提出しました。さらに 5 月以後は、登米町森林組合との協働による国土緑化推進機構「組手什(くでじゅう：間伐材の組み立て式家具)」寄贈事業、ISEP(環境エネルギー政策研究所)「東日本大震災つながり・ぬくもりプロジェクト」による太陽光発電パネル寄贈事業(ソーラーワールド株式会社と連携して実施)、七ヶ浜再生プロジェクト(NPO 法人レスキューストックヤード、かほく 108 クラブなど活動団体と実行委員会を組織し、七ヶ浜地区菖蒲田浜の清掃活動及び復興まつりを開催)を行いました。

2011 年 6 月 25 日の「第 16 回 MELON 会員と市民のつどい」を境に、通常的环境イベントや観察会等の活動も再開し、その後は震災復興活動と平行して行いました。「第 16 回 MELON 会員と市民のつどい」では、「宮城のエコはどこに向かう？」と題し、長谷川理事長をコーディネーターに後藤氏(COOP 緑の基金運営委員)、呉地理事(日本雁を保護する会会長)、佐々木理事(みちのく田んぼの学校)、菊地評議員(川崎町の資源をいかす会理事長)、をお招きし、それぞれの立場での震災復興と今後の宮城県の環境活動のあり方についてパネルディスカッションを行い、自然との共生の大切さなど興味深いお話を伺いました。会場では、MELON を支えていただいている団体会員有志と部会プロジェクトの体験ブースを出展し来場者に活動をアピールしました。

その他 2011 年度の活動としては、環境省の「東北環境パートナーシップオフィス(EPO 東北)運営業務」が 2 年目となり、震災を受けての活動として「3.11 あのととき」と題し、被災した環境団体への取材を続けました。

宮城県の委託事業として「住宅用太陽光発電普及促進事業補助金窓口業務」を受託しました。

ストップ温暖化センターみやぎにおいては、12 月に南アフリカ・ダーバンで開催された COP17(気候変動枠組条約第 17 回締約国会議)に運営委員 1 名、事務局員 1 名を派遣し、現地の様子や会場の状況などを発信しました。また環境省委託事業として 2 年目となる「うちエコ診断事業(家庭でのエネルギー使用状況を調べ省エネの助言を行う)」を実施、環境省補助事業として県内 5 つの団体及び有識者 1 名と連携して空調分野の二酸化炭素排出を削減する「みやぎ節電プロジェクト 2011」を行いました。

MELON 情報センターではわかりやすい情報発信をめざすとともに、インターンの大学生の企画による環境映画の上映会も行いました。

その他部会・プロジェクトの活動では、環境市民講座の開催、江合川の流域調査、薪ストーブの体験会、企業の SR 取り組みの勉強会、震災時における学校給食アンケートの実施、プロスポーツでの環境活動、事務局サロンスペースでのプチ講座、小水力発電の設置研究など、多くの会員・市民に向けて多様な活動を行いました。

また、新公益法人法に基づく新法人への移行業務を進め、2011 年 11 月に宮城県から公益認定されました。そして冒頭の記述のとおり 2012 年 2 月 1 日に公益財団法人に移行登記し、来期より「公益財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワーク」としてスタートすることになりました。

## 【3年間の実績】

## 【表1】

	2009年度	2010年度	2011年度 (2011年4月～2012年1月期)※1
会員数	1,029 (入 17・退 25)	1,013 (入 37・退 53)	834 (入 31・退 210) ※2
収入	55,051,239 円 (内経常収益 45,100,094 円、 内繰越金 9,951,145 円)	56,022,248 円 (内経常収益 41,487,911 円、 内繰越金 14,534,337 円)	46,820,493 円 (内経常収益 36,226,999 円、 内繰越金 10,593,494 円)
支出	40,516,902 円	45,428,754 円	45,428,754 円
基本金	45,546,958 円	45,546,958 円	45,546,958 円
繰越金	14,534,337 円	10,593,494 円	804,186 円
新たな 事業・活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ストップ温暖化センターみやぎ 10 周年キャラバン「ツバルから考える地球の未来」を実施</li> <li>・写真展「ツバルに生きる 1 万人の人類」を開催</li> <li>・環境省「循環型社会地域支援事業」を受託</li> <li>・食育に関する連続市民講座を開催</li> <li>・地球温暖化対策基本法案に対する意見書を提出</li> <li>・(仮称)みやぎ環境・エネルギー税に対する意見書を提出</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東北環境パートナーシップオフィス(EPO 東北)の運営</li> <li>・名古屋 COP10、メキシコ COP16 への派遣</li> <li>・環境省補助事業「うちエコ診断事業」を受託</li> <li>・ブリティッシュカウンシルとのパートナーシップ事業「気候チャンピオン」の実施</li> <li>・環境省「環境教育リーダー研修基礎講座企画等業務」を受託</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国土緑化推進機構「組手什」寄贈事業</li> <li>・ISEP「東日本つながり・ぬくもりプロジェクト」への協力</li> <li>・「七ヶ浜再生プロジェクト」の実施</li> <li>・環境省補助事業「みやぎ節電プロジェクト 2011」の実施</li> <li>・宮城県震災復興に関する緊急提言の提出</li> <li>・「宮城県震災復興基本方針(素案)」への意見提出</li> </ul>

※1 前述のとおり、2012年2月1日に公益財団法人に登録している関係で2011年度は10か月決算。

※2 会員数については公益財団法人移行にあたり、会員情報を精査し実数をカウントしたところ、任意団体会員△6、個人会員△144の誤差があることが判明。理事長確認の上で正しい会員数に訂正したため、退会者数には上記数値が加算されています。(但し実際の退会があったわけではないため、その分会費収入が減るわけではありません。)

## 【2011 年度活動報告】

### I. 11 年度重点テーマに関する活動概要

#### (1) 地域との協力による環境保全活動の推進

地球温暖化防止活動推進員や県内自治体と連携したイベントへの参加の他、震災を受け、七ヶ浜など沿岸部の住民・団体と連携した活動を行いました。

#### (2) 積極的な政策提言

行政の環境施策について委員会や審議会の場で進言・提言を行いました。宮城県知事と宮城県議会議長に対して「宮城県震災復興基本方針(素案)」への意見書を提出しました。

#### (3) 活動の活性化と効果の測定

環境省の機関となる東北環境パートナーシップオフィス(EPO 東北)の受託も2年目となり、その他にも自治体・他団体との協働事業への参加など、活動の活性化を図りました。効果測定についてはアンケートの実施など有効な方策を模索中です。

#### (4) 新公益法人制度に基づく新法人への移行

公益財団法人への申請を行い、2011 年 11 月に宮城県より公益認定を受け、2012 年 2 月 1 日に公益財団法人として登記しました。

### II. 主催イベント報告

上記の重点テーマを柱に各部会・プロジェクト等が中心となって各種イベントを開催し、のべ 28 回（うち 2 回は参加者数が少ないため中止）、2,162 名の参加となりました。

【表 2】

	開催日	イベント名	開催場所	講師	担当部会	参加者
	4 月 29 日	「春の森で遊ぼう in 川崎町貸森林」 ※震災により中止	川崎町貸森林	宮城県地球温暖化防止活動推進員「エコ・森林グループ」	みやぎ里山応援団	
1	6 月 18 日	「第 1 回生ごみ堆肥化&ベランダ園芸講座 目指せ！緑のカーテン」	フォレスト仙台 5 階 501 会議室	田中紳伍氏（ガーデンガーデン店長・グリーンアドバイザー）	4R 推進部会	34
2	6 月 18 日	MELONcafe プチ講座 「あると便利！エッグキャンドル作り」	MELON 事務局	MELONcafe 企画部	MELONcafe	6
3	6 月 25 日	MELON 会員と市民のつどい 「宮城のエコはどこに向かう？」	せんだいメディアテーク	パネリスト：後藤一磨氏（COOP 緑の基金運営委員）、呉地正行氏（日本雁を保護する会会長）、佐々木陽悦氏（みちのく田んぼの学校）、菊地重雄氏（川崎町の資源をいかす会）		約 200

4	7月2日	「田んぼの学校～田んぼの生きものに触れてみよう～」	大崎市田尻(佐々木陽悦氏圃場)	佐々木陽悦氏 ( MELON 理事・みちのく田んぼの学校代表)	食部会	23
5	7月9日	MELONcafe プチ講座 「保冷剤でひんやり ハンドメイドスカーフ」	MELON 事務局	MELONcafe 企画部	MELONcafe	7
6	7月21日	「親子でエコ・クッキング ～米粉で作ってみよう～」	仙台市ガス局 ショールーム「キッチンパレット」	長山恵理子氏 (仙台市ガス局管理栄養士)	4R 推進部会	21
7	7月30日	MELONcafe プチ講座 「夏野菜で涼しくエコ・クッキング ～冷製パスタ・豆腐のカプレーゼ～」	MELON 事務局	MELONcafe 企画部	MELONcafe	8
8	7月31日	「めざせ☆ベガルタ仙台・エコサポーター！！～2011～」 ※主催 株式会社ベガルタ仙台、MELON	ユアテックスタジアム仙台	小幡 秀樹氏 (株サイコー)	エコシテイ仙台プロデュースプロジェクト	40
9	7月23日 ～9月4日 の土日	七ヶ浜・菖蒲田浜海岸清掃	菖蒲田浜	なし	七ヶ浜再生プロジェクト	約500
10	9月3日	MELONcafe プチ講座 「お米で簡単♪お月見団子づくり」	MELON 事務局	MELONcafe 企画部	MELONcafe	2
11	9月10日	菖蒲田浜・復興まつり ※主催 菖蒲田浜・復興まつり実行委員会、七ヶ浜再生プロジェクト	菖蒲田浜海浜公園	なし	七ヶ浜再生プロジェクト	約1000
12	10月2日	「第2回生ごみ堆肥化&ベランダ園芸講座 プランターで秋野菜 ブロッコリーに挑戦しよう」	フォレスト仙台 5F501 会議室	牧野 勇氏 (仙台生ごみリサイクルネットワーク)	4R 推進部会	20
13	10月11日	「環境施設見学会 ～家庭ごみの行方を見てみよう～」	今泉工場、今泉リサイクルプラザ、株式会社山傳商店	なし	4R 推進部会	11
14	10月15日	MELONcafe プチ講座 「古着をリメイク★ お花のブローチづくり」	MELON 事務局	MELONcafe 企画部	MELONcafe	4
15	10月16日	「エコ芋煮会 ～マイ箸で秋の食材を味わおう！～」 ※主催 RNECS、MELON	牛越橋	なし	情報センター	21
16	10月29日	「白炭作り体験会 ～伝統の技・白炭で炭焼きを味わおう～」	川崎町今宿	川崎町の資源をいかす会 雁戸白炭の会	みやぎ里山応援団	18
17	11月5日	「秋の森で遊ぼう！in 川崎町貸し森林」	川崎町貸森林	宮城県地球温暖化防止活動推進員「エコ・森林グループ」	みやぎ里山応援団	21
18	11月13日	「薪作り&おいしい活用体験会」	秋保湯本市民センター駐車場	特定非営利活動法人 フォレストサイクル元樹	みやぎ里山応援団	75

19	11月12日	「親子でエコ・クッキング ～クリスマス料理～」 ※申込み数が少ないため中止	仙台市ガス局シ ョールーム「キッ チンパレット」	4Rエコクッキン グチーム	4R推進 部会	
20	11月19日	MELONcafe プチ講座 「保温調理で省エネ☆ シンデレラのかぼちゃプリン作り」	MELON 事務局	MELONcafe 企画 部	MELON cafe	4
21	12月10日	MELONcafe プチ講座 「特別企画 クリスマスキャンドル作り」	フォレスト仙台 5F501 会議室	ITO AYA 氏 (キャ ンドル作家)	MELON cafe	22
22	12月17日	「冬の渡り鳥を見に行こう！ ～天然記念物・雁(がん)のねぐら入り～」	化女沼、伊豆沼、 蕪栗沼	呉地正行氏(日本 雁を保護する会 会長)、池内俊雄 氏(雁の里親友の 会)	水部会	16
23	1月13日	「エコでつながる世界 ～上映会『セヴァンの地球のなおいし方』～」	エル・パーク仙台 スタジオホール	なし	情報セン ター	30
24	1月14日	MELONcafe 企画部 「古着をリメイク★ ホッカイロ入れづくり」 ※申込みがなかったため中止	MELON 事務局	MELONcafe 企画 部		
25	1月17日	「食と環境 物語がはじまる旅 ～地産地消のお酒「一ノ蔵」と「ふゆみず たんぼ」の見学～」 ※主催 食育NPO おむすび、MELON	一ノ蔵本社工場、 田尻蕪栗沼周辺 のたんぼ	なし	食育 NPO おむすび	17
26	1月18日	「ランチに映画を楽しもう！ ～上映会『セヴァンの地球のなおいし方』～」	旅カフェサマル カンド	なし	情報セン ター	16
27	1月28日	「GO!GO!89ERS!! ECO スクール 恵方巻き作り」 ※主催 株式会社ウジエクリーンサービ ス、株式会社スポーツリンク、MELON	仙台市体育館	株式会社七福茶 本舗 佐藤海苔 店	エコシテ ィ仙台	25
28	1月28日	「わたしと世界とオンダンカ」	仙台青葉カルチ ャーセンター	阿部眞理子氏(国 際ボランティア センター山形)、 平田仁子氏(NPO 法人気候ネット ワーク)	ストップ 温暖化セン ターみや ぎ	21

### Ⅲ. 活動組織ごとのまとめ

テーマごとに会員・市民と連携し積極的な活動を展開しました。

各部会・プロジェクトともに活動内容や運営方法について積極的に意見交換を行い、随時改善を行っています。より多くの市民にアピールし活動の底辺を広げていくために、わかりやすく楽しい活動を目指し、活動内容の一層の充実に努めました。(活動詳細は活動資料の項参照。)

#### 1. センター

東日本大震災を受けて震災対応や災害対策への関心が高まる中、ストップ温暖化センターみやぎでは「みやぎ節電プロジェクト 2011」で節電行動を促進したり、「うちエコ診断」で各家庭に合った効果的な対策の提案などを行いました。このほか、COP17には2名を派遣し、国際的な観

点から地球温暖化を考える啓発活動を行いました。

情報センターでは、震災直後 MELON の活動が一時休止となる中、宮城県内空間放射線量率モニタリング結果をグラフ化しウェブサイトに掲載するなど情報の発信に努めました。それにより、大きくアクセス数を伸ばし、市民へ分かりやすい情報提供ができました。

## 2. 部会・プロジェクト

各部会・プロジェクトも震災直後はイベント中止等を余儀なくされましたが、6月以後は通常の環境活動を再開し、震災復興関連の活動と並行して行うとともに、日常の環境配慮型行動が災害時にも有効であることを踏まえて情報発信や活動を行いました。

## 3. 環境省の委託事業等

「平成 23 年度東北環境パートナーシップオフィス運營業務」「平成 23 年度改正環境教育等推進法に係る意見交換会(東北地区)開催業務」を受託しました。また、ストップ温暖化センターみやぎにおいて、「平成 23 年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金・地域活動支援事業」、「ウォームビズ普及啓発ウェブサイト運営等請負業務」を受託しました。

## 4. 宮城県の委託事業等

「宮城県住宅用太陽光発電普及促進事業補助金窓口等業務」を受託しました。

## 5. 外部法人等の委託事業等

独立行政法人環境再生保全機構よりエコシティ仙台プロデュースプロジェクトで地球環境基金の助成を受けました。

一般社団法人地球温暖化防止全国ネットより「平成 23 年度家庭エコ診断推進基盤整備事業に係る地域別家庭エコ診断試行実施業務(宮城県)」を受託しました。

社団法人日本河川協会より水部会で「きれいな川と暮らそう」基金の助成を受けました。

東北労働金庫よりみやぎ里山応援団で「ろうきん地域貢献ファンド」の助成を受けました。

財団法人仙台国際交流協会より「財団法人仙台国際交流協会補助金」の助成を受けました。

「七ヶ浜再生プロジェクト」に関して NPO 法人ジャパン・プラットフォームより「共に生きる」ファンドの助成を、日本財団より「ROAD プロジェクト」の助成を受けました。

## 6. その他

国際会議への参加

### (1) 気候変動枠組条約第 17 回締約国会議 (COP17) への参加

ストップ温暖化センターより運営委員 1 名、事務局員 1 名の計 2 名が、COP17 期間 12 月 3 日～12 月 13 日の間参加しました。国際会議とサイドイベントの見学・情報収集及び宮城への情報発信を行いました。

## IV. 理事会、監事会、評議員会運営

※2010 年度中(2011 年 2 月)に提出した公益財団法人への移行申請が 2011 年 11 月に宮城県に認定されるまでの間に 2011 年 6 月末で役員任期が満了となり、2012 年 2 月に公益財団法人として登記するまでの間、役員会が開催できなかったため、2011 年度は理事会・評議員会とも 1 回の開催となった。

## 1. 理事会（1回開催）

【表3】

	日程	主要議題
第1回	5月16日	2010年度事業報告・決算報告および監査報告について

## 2. 監事会（1回開催）

【表4】

	日程	主要議題
第1回	2011年 4月27日	2010年度理事の業務執行状況並びに決算について

## 3. 評議員会（1回開催）

【表5】

	日程	主要議題
第1回	5月9日	2010年度事業報告・決算報告および監査報告について

## V. 行政、他団体とのパートナーシップ、政策提言等の活動

公的審議会委員会等に会員・役員・事務局が積極的に参画するとともに、行政に対する提案活動をすすめました。

### (1) 行政・他団体への政策提言等

【表6】

	提出日	名称等	提出先
1	6月2日	宮城県震災復興に関する緊急提言 「地域・生産者（農林漁業者）・県民（住民）に寄り添った復興策を」	宮城県知事 宮城県議会議長
2	8月2日	「宮城県震災復興計画（案）」に対する意見書	宮城県震災復興・ 企画部震災復興政 策課復興計画班

### (2) 行政・他団体の審議委員会などへの委員派遣等

【表7】

宮城県	環境審議会委員、地球温暖化対策地域協議会委員、レジ袋の使用削減推進会議委員
仙台市	環境審議会委員、地球温暖化対策推進協議会委員、環境配慮型店舗・事業所認定委員会委員、アメニティせんだい推進協議会委員、廃棄物対策審議会委員、杜の都の市民環境教育・学習推進会議委員、仙台プロスポーツネット幹事、仙台市プラスチック製容器包装再商品化地域連携協議会、3R推進キャンペーン実行委員会委員、公園緑地協会評議員、 <b>小学生交通環境学習推進委員会委員</b>
他市町村	塩釜市環境審議会委員、大崎市バイオマス利活用推進委員会委員
他団体	特定非営利活動法人 気候ネットワーク理事・運営委員、仙台広域圏 ESD・RCE 運営委員会委員、食品の安全行政をすすめる懇談会委員

(3) 行政・他団体などが主催する次の企画の共催・後援及び講師の派遣、意見発表等

◆共催・名義後援

【表8】

	開催日	名称等	内容	主催
1	6月4日	仙台 89ERS・仙台 89ERS ボランティア決起集会	共催	仙台 89ERS、仙台 89ERS ボランティア
2	6月19日	森のシャンデリアで会いましょうー市民による森づくりー	共催	せんだい・市民の森を創る会
3	7月12日	みやぎ生協学習会「水を大切にすくらし」	共催	みやぎ生活協同組合
4	7月26日、 8月2日、 8月10日	平成23年度 廃棄物・リサイクル環境教育教材開発事業	名義後援	公立大学法人宮城大学 地域連携センター
5	8月7,8,12,13日	「Kスタ宮城 楽天エコ体験ブース」	協力	楽天イーグルスボランティア事務局
6	9月4日	《樹を使った体験会》～間伐材の可能性を体現しに来ませんか?～	名義後援	特定非営利活動法人フ ォレストサイクル元樹
7	10月8日・ 10月9日	団体活動十周年記念事業 「里山の自然を生かした地域づくり」	共催	特定非営利活動法人川 崎町の資源をいかす会
8	11月13日	大学コンソーシアムひょうご神戸設立 5周年シンポジウム 「震災と復興」ーいま!ひょうご神戸 からの発信ー	協力	大学コンソーシアムひ ょうご神戸
9	12月5日	学習会「これからのエネルギーを考えよう」	名義後援	みやぎ生活協同組合
10	12月3日～ 1月10日	おおあみアートイルミネーション	名義後援	おおあみ商工振興会

◆講師派遣

【表9】

	開催日	名称等	講師	主催
1	7月5日	「保冷剤でひんやり ハンドメイドスカーフ」	MELONcafe 企画部メン バー福田・橋本、菅田事 務局員	みやぎ生協環境 研究会
2	7月14日	「ハンカチで作るおしゃれなシュシュ」 ※仙台市 3R 講師派遣事業として	MELONcafe 企画部メン バー福田、菅田事務局員	若林小学校社会 学級
3	7月28日	ゴールドレディ研修会 「今だからこそ使えるエコ!マイタンブラー作り」	廣重事務局員	山形県 JA 山形 組織協議会
4	8月11日	「タピオ大サマースクールうちわづくり」	菅田事務局員	タピオ大学
5	8月20日	「ハーブの石けん作り」	MELONcafe 企画部メン バー福田、菅田事務局員	大崎市古川リサ イクルデザイン 展示館
6	9月20日	自然エネルギーに関するワーク ショップ	ソーラーワールド株式会 社武内氏、菅田事務局員	仙台二華中
7	9月30日	「環境を衣食住から考える講座 ダンボールで堆肥を作ろう」	篠原事務局委員、小山田 事務局員	名取相互台公民 館

8	10月6日	楽楽ECO講座「堆肥作り体験」	篠原事務局員	名取市愛島公民館
9	10月10日	「リメイクキャンドル作り」	MELONcafe 企画部メンバー福田、菅田事務局員	三浦エミ子 (MELON 会員)
10	11月9日	「エコなクッキング基礎講座 クリスマス料理」 ※仙台市 3R 講師派遣事業として	4R 推進部会エコクッキングチーム林、菅野、橋本、福田、廣重事務局員	小松島小学校社会学級
11	11月18日	ダンボール堆肥づくり講座	篠原事務局員	名取市館腰公民館
12	11月22日	地球温暖化に関すること	岸事務局員	利府町役場 生活環境課
13	12月5日	「エコなクッキング基礎講座 クリスマス料理」 ※仙台市 3R 講師派遣事業として	4R 推進部会エコクッキングチーム林、菅野、橋本、廣重事務局員	金剛沢小学校社会学級
14	12月8日	「エネルギーと太陽光発電」	自然エネルギープロジェクトメンバー長井、菅田事務局員、三浦事務局員	山元町立山下中学校
15	12月13日	「JAいしのまきクリスマスキャンドル作り」	MELONcafe 企画部メンバー橋本、菅田事務局員	JAいしのまき
16	12月13日	「地域カーボン・カウンセラー」 養成講座仙台会場	木城和夫事務局長	一般社団法人カーボンマネジメント・アカデミー
17	12月21日	「環境ボランティア論」授業	小林幸司事務局統括	東北福祉大学
18	1月20日	エコクッキング講座	4R 推進部会メンバー昆野	名取市館腰公民館

◆他団体主催イベント・企画の協力等

【表10】

	開催日	名称等	参加内容	主催団体
1	6月19日	身近な水環境の全国一斉調査	広瀬川流域の水質調査（東北工業大学と合同実施）	全国水環境マップ実行委員会
2	7月10日	サイエンスデイ 2011	温暖化センターと水部会による企画出展	特定非営利活動法人 natural science
3	7月23日	まちなか eco マルシェ	MELONcafe 企画部によるうちわ作り	エコプロジェクト
4	8月5日	仙台七夕前夜祭花火大会	ボランティアによるエコステーションでのごみ分別	七夕花火祭特別委員会
5	8月27日	まちなか eco マルシェ	情報センターによる環境紙芝居の上演	エコプロジェクト
6	8月27日	不都合な真実上映会	コメンテーターとして協力	仙台国際交流協会
7	9月3日	KHB まつり	地球温暖化と暮らしに関するブース展示	株式会社東日本放送
8	9月4日	エコフェスタ 2011	4R 推進部会による生ごみ堆肥紹介と七夕の竹で水鉄砲作り	アメニティせんだい推進協議会
9	9月23日	せんだい地球フェスタ 2011	ツバルの写真展示やCOPに関するブース展示	仙台国際交流協会

10	9月24日	まちなか eco マルシェ	情報センターによるエコマルシェのぼりの色点けブース	エコプロジェクト
11	10月22日	まちなか eco マルシェ	食部会と有限会社たじりエコベジタブル協同で野菜の販売	エコプロジェクト
12	10月25・26日	生活と環境全国大会	ツバルの写真展示やCOPに関するブース展示	財団法人日本環境衛生センター
13	10月30日	公開フェア「健康に生きるために」	ツバルの写真展示やCOPに関するブース展示	特定非営利活動法人ふあるま・ねっと・みやぎ
14	11月5日	産業フェア	タンブラーやアクリルたわしの体験ブース出展	大崎市
15	11月26日	まちなか eco マルシェ	MELONcafe企画部によるアクリルたわし作り	エコプロジェクト

◆行政・他団体から受けた表彰・感謝状等

【表11】

日程	自治体/団体等の名称	内容
1月29日	株式会社 ベガルタ仙台	ユアテックスタジアムでの環境活動のサポートに対する感謝状

(4) 2011年度末現在 MELON が加入している他団体

【表12】

加入団体	加入形態	会費(口数)
気候ネットワーク	正会員(団体)	50,000円(10口)
CASA (地球環境と大気汚染を考える全国市民会議)	会員(団体)	10,000円(2口)
日本環境学会	正会員(団体)	10,000円(1口)
一般社団法人地球温暖化防止全国ネット	正会員	40,000円(1口)

## VI. 維持会員の状況および事務局体制、ボランティアスタッフの活性化について

### 1. 維持会員の状況

2011年1月末の会員数は法人96(入会1退会4)・任意団体17(入会0退会0)・個人871(入会30退会56)、合計984となりましたが、公益財団法人への移行にあたり会員情報を精査し実数をカウントしたところ法人96・任意団体11・個人727となりました。誤差が出た理由は不明ですが、理事長確認の上で任意団体△6個人会員△144を計上し正しい会員数に訂正したいと思います。申し訳ございません。今後は会員管理システムにて正確に管理します。(上記マイナスは実際の退会があったわけではないので会費収入が減るわけではありません。)

【表13】

会費の 納入状況	2011年度の会費予算 7,000,000 円に対し、2012年1月期までの会費納入 6,738,000 円となりました。
寄附の 状況	<p>2011年度(2012年1月期まで)合計で 6,520,562 円の寄附をいただきました。内訳は以下の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ みやぎ生協…みやぎ生協 MELON 協力商品券売上とギフトカード発行による寄附額 2,802,650 円</li> <li>◆ エコポイント事務局…グリーン家電エコポイントによる寄附額 632,121 円・住宅エコポイントによる寄附額 163,809 円・エコポイント登録団体の均等割り寄附額 292,653 円</li> <li>◆ 株式会社ウジエスーパー…レジ袋の販売収益金による寄附額 240,000 円</li> <li>◆ 損保ジャパン環境財団…寄附額 200,000 円</li> <li>◆ セツ浜再生プロジェクトへの寄付(MELON 会員より)…寄附額 42,000 円</li> <li>◆ セツ浜再生プロジェクトへの寄付(菖蒲田浜復興まつり募金)…寄附額 68,463 円</li> <li>◆ セツ浜再生プロジェクトへの寄付(同プロジェクト実行委員会より)…寄附額 759,475 円</li> <li>◆ セツ浜再生プロジェクトへの寄付(NPO 法人レスキューストックヤードより)…寄附額 1,000,000 円</li> <li>◆ セツ浜再生プロジェクトへの寄付(菖蒲田浜地区協賛金)…寄附額 300,000 円</li> <li>◆ 田子高砂岩切地区農業と農薬を考える会募金額 6,379 円</li> <li>◆ まちなかエコマルシェ募金額 251 円</li> <li>◆ MELON 事務局募金箱募金額 1,761 円</li> <li>◆ 個人3名から合計寄附額 37,200 円</li> </ul>

### 2. 事務局体制について

みやぎ生活協同組合、宮城県農業協同組合中央会、宮城県漁業協同組合、宮城県森林組合連合会、協同組合日専連仙台の事務局体制には変わりありません。

現在事務局次長は空位となっています。事務局長、事務局次長を除いた専任事務局スタッフは、当初スタッフ10名アルバイト1名でスタートし、委託事業等の関係で最大スタッフ12名アルバイト1名となりましたが、その後退職により3月末時点でスタッフ11名アルバイト1名となっています。

部会・プロジェクト活動への各理事の参画・事務局ごとの役割分担は下記の通りでした。

【表14】

部会・業務	担当役員	担当事務局
ストップ温暖化センターみやぎ運営委員会	長谷川公一	専任事務局
情報センター運営委員会	石垣政裕	専任事務局
水部会	高橋春男	専任事務局
食部会	冬木勝仁	JA 宮城中央会
企業交流部会	遠藤智栄	専任事務局

4 R 推進部会	荒井美佐子	日専連仙台
MELON café	なし	専任事務局
自然エネルギー等普及プロジェクト	菊地重雄	専任事務局
みやぎ里山応援団	今野勇	県森林組合連合会
エコシティ仙台プロデュースプロジェクト	村松淳司	専任事務局

### 3. ボランティアスタッフの活性化について

「ボランティアポイント制度」

ボランティアスタッフの活用に力を入れるための条件整備の一環として、2003年度6月より導入した本制度（MELON の活動にボランティアとしてご参加いただいた会員の皆様に活動参加の実費の一部補填する意味で、1回のボランティア参加に1個のスタンプを押し、スタンプが5個たまった時点で1,000円分のMELON 協力商品券と交換するもの）を2011年度も継続運用しました。

● 2011年度ボランティアポイント制度の活用状況

スタンプ5個到達枚数（MELON 商品券交換数） 28枚（昨年度31枚）  
 スタンプ5個到達者数（同一人物が何回到達しても1人と計上）12人（昨年度14人）